

# 「一家に1枚」天体望遠鏡 400 年ポスターアンケート結果報告

江越 航\*

## 概要

文部科学省では毎年科学技術週間に、「一家に1枚」と題した科学に関するポスターを発行している。昨年 2009 年は、世界天文年に合わせて「天体望遠鏡 400 年」ポスターが制作された。このポスターの内容に関して、科学館友の会会員にアンケート調査を行ったので、その結果について報告する。

### 1. はじめに

文部科学省では多くの方に科学に親しんでいただく機会を提供することを目的に、2005 年より毎年科学技術週間に「一家に1枚」と題した科学に関するポスターを発行・配布している。

2009 年は世界天文年ということで、ガリレオの望遠鏡からすばる望遠鏡まで、望遠鏡 400 年の歴史を一枚にまとめた「天体望遠鏡 400 年」ポスターが制作された<sup>1)</sup>(図 1)。このポスターは、筆者も一部制作に関わったものであり、その経緯については前報<sup>2)</sup>において報告した。

今回、このポスターの内容に関して、科学館友の会会員を対象にアンケート調査を行った。本報ではアンケートの内容と、得られた結果、会員から寄せられた感想などについて報告する。

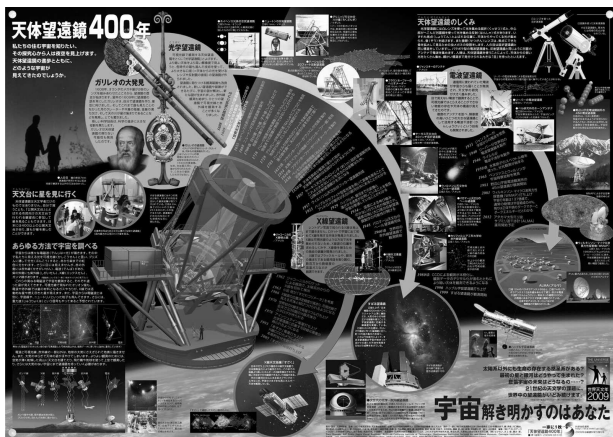


図 1 「一家に1枚」天体望遠鏡 400 年ポスター

### 2. 調査方法

アンケート調査は、2009 年 6 月 20 日の友の会例会の際に実施した。2009 年の科学技術週間は 4 月 13 日からの一週間であったため、アンケートのタイミングとしてはやや遅い時期であるが、例会の開催スケジュールの都合上この日となった。

アンケートの内容は A4 用紙両面に質問を印刷したものであり、選択式の回答と自由記載欄を組み合わせたものである。ポスターの内容に関して 5 分程度簡単に説明を行った後、アンケートを実施した。

この日の例会の出席者は 54 名だったが、このうち 31 名から回答があった。

### 3. 調査結果

以下に、アンケートの設問と、その回答を記す。

問 1. 天体望遠鏡 400 年ポスターを持っていますか？

#### 問 1 回答

科学技術週間にもらった (うち科学館で)	25 名 19 名
知っていたが、持っていない	5 名
今日、初めて聞いた	1 名
他のポスターも持っています (内訳)周期表	13 名 5 名
ゲノムマップ	2 名
宇宙図	6 名
光マップ	8 名

\*大阪市立科学館 学芸課 学芸員  
E-mail: egoshi@sci-museum.jp

問2. 今年のポスターのテーマはいかがですか？

**問 2 回答**

興味深い	23 名
普通	8 名
あまり関心がない	0 名

- ご意見
- ・ すごく面白くて分かりやすいです。
  - ・ 天文史が詳細にかつ簡潔に書かれていると思いました。
  - ・ ガリレオから 400 年という短い間にこんなに発展したのかと思うと本当にびっくりです。
  - ・ タイムリーで良いと思う。
  - ・ いろんな種類の望遠鏡を実際に見学してみたいです
  - ・ うまくまとめています。大きな流れがわかって良かった。
  - ・ ポスターを見てガリレオ 400 年を知った。

問3. 今年のポスターのデザインはどう思われますか？

**問 3 回答**

かっこいい	16 名
普通	14 名
ダサイ	1 名

- ご意見
- ・ 色も美しいし読んでみようという気になるデザインとします。
  - ・ まあまあ見やすい
  - ・ ポスターとしてだけ見ても、目にかっこいいデザインだと思います。
  - ・ 色づかいもきれいし粋な感じがする。
  - ・ 写真と文字の色など上手に分けて見やすい。デザインもよかった。
  - ・ 星が大好きなので、今年のポスターは嬉しいです。
  - ・ 色が悪い。文字が生きない。読みにくい。

問4. 文字数はどうですか？

**問 4 回答**

多い	12 名
普通	19 名
少ない	1 名

- ご意見
- ・ 読み易い数と思います。
  - ・ 去年までは、文字 >> 写真、図版な感じだったが今年のは丁度いいと思う。
  - ・ 読みごたえがあって、個人的には好きです。
  - ・ 多すぎるかも。くどい感じがする。
  - ・ 文字が色分けになっているのは、いいと思います。
  - ・ 読みごたえがあります。
  - ・ もっと多くてもよい。
  - ・ ゆっくり時間がないと全部読んでられない。
  - ・ 文字が小さい。
  - ・ 文字が多く小さいため読みにくいです。

問5. 実際に、ポスターの内容を読みましたか？

**問 5 回答**

全部読んだ	8 名
一部読んだ	18 名
全く読んでいない	3 名

- ご意見
- ・ 今日もらったので家でゆっくり読んでみたいと思います。読みたくなるポスターと思います。
  - ・ 友の会の会員としては「今さら」な内容。一般の人向けにはいいと思う。
  - ・ 年表が嬉しかったです。
  - ・ 説明が多すぎて読みたくなる。
  - ・ 知らない事がたくさんあった
  - ・ 電波望遠鏡についての仕組みがわかった。
  - ・ 文字数が多いので、ぼつぼつ分けて読みたいと思っています。
  - ・ 望遠鏡の歴史は全然知らなかったなので、興味深く読めた。

問6. 興味を持った内容はありましたか？

- ・ 異なった電磁波で撮影したオリオン座。
- ・ ピンマークの話を知り、こだわりを感じました。
- ・ 野辺山の望遠鏡はかなり昔ですが、行ったことがあるのでなつかしかったです。
- ・ アルマ望遠鏡と電波望遠鏡。
- ・ 異なった電磁波でのオリオン座の姿。
- ・ 世界天文台写真。
- ・ X線望遠鏡について。
- ・ 望遠鏡の歴史。
- ・ 望遠鏡の仕組みについて。波長によって、見える像が大きく変わること。
- ・ 「あらゆる方法で宇宙を調べる」こんなに違ったふ

うに見えるんですね…。

- ・ 「天文台に星を見に行く」望遠鏡の歴史。
- ・ 「あらゆる方法で宇宙を調べる」星の写真などよく見るが、どんな方法で写しているのか知らなかったので納得した。
- ・ 「あらゆる方法で宇宙を調べる」ALMA の 2012 年がタノシミだ。
- ・ 昔からの望遠鏡の写真が良いです。
- ・ 普段あまり、見る機会がない赤外線とか X 線領域の写真が良かった。
- ・ それぞれに知りたい記事が多くあり、字が小さいので疲れます。これは問 8 の感じたことに入りますが…。
- ・ すばる望遠鏡。

問7. 来年はどんな内容のポスターを期待しますか？

- ・ 来年の天体事象すべてを記載してほしい。
- ・ 太陽系をテーマに。
- ・ きれいな星雲などの画像がいっぱいのポスター。
- ・ 化学・物理の基礎を組み合わせたものが、おもしろいのではないのでしょうか。
- ・ 日本のノーベル賞一覧。エコマップ;) 家族でできるエコ活動。
- ・ 科学史
- ・ 銀河地図とかは、どうでしょうか。
- ・ 地震関連。マグマとか地球の内部の事。
- ・ 「はやぶさ」についてのポスター。
- ・ 「地球」自体に注目したような内容。
- ・ 今まで扱ってない、地学(天文以外)系の内容。気象とか地質など。
- ・ 楽しみに待つのみ…。
- ・ 星の色、形、遠さなど。

問8. その他、感じたことを何でもお書きください。

- ・ イラストも良く、子どもも興味深く眺めていました。様々なテーマで今後も続けていただければと思います。
- ・ 家にはることで、少し科学に興味ができます。
- ・ 星や宇宙は好きですが、専門知識がないので、もっと勉強しなければ、と思いました。
- ・ 興味ある内容であるが字が小さい。多い。逆に用紙を大きくすれば読み易くなると思います。
- ・ 毎年楽しみにしています。
- ・ 「一家に一枚」シリーズのバックナンバーがほしいです。特に壁などに貼らず、家中持ち歩いています。トイレ、歯磨き、寝る前に枕もとで…。
- ・ 中身が濃いので、一度に読むのは、ちょっとしんど

いかもかもしれませんね。すこしずつ読むという楽しみ方がいいですね。

- ・ 色々な望遠鏡について、興味深く知る事が出来、よかった。
- ・ バラ星雲など色のついた星座など写真で見えるのですが、どーも本当に肉眼で見えているのか信じられない。
- ・ ポスターの折目が記事のじゃまになります。わたしは部分的に拡大コピーをしています。

#### 4. 調査結果について

アンケート結果全体としては、回答は概ね好意的なものであったと考えられる。

ただしアンケートの対象は、科学館の友の会会員であることに留意する必要がある。友の会は、天文や宇宙、科学について、より深く学びたいという一般の方々の集まりであり、現在およそ 1000 人の会員を擁している。

友の会会員は科学館のファンの方で、かつ、わざわざアンケートに答えて下さった方たちなので、中高生や一般の来館者を代表しているわけではない。

「一家に1枚」ポスターは制作者の思いが強く、いろいろな内容を詰め込みすぎるくらいがあった。かなりの内容を切り捨てたが、それでも文字数が多すぎるという指摘もあった。実際にターゲットとした小中学生に対してはどのように届いたかは、今回の調査では明らかではないが、特に科学のファンの方には、それなりに満足の内容であったのではないかと考えられる。

#### 参考文献

- 1) 臼田-佐藤功美子:天文教育 **21**、No.2、5-7(2009)
- 2) 江越 航:大阪市立科学館研究報告 **19**、275-277(2009)